

「わとくのサンルームから」

兵庫県立和田山特別支援学校
校長 野口 照正

今年の梅雨入りは、5月29日（月）でした。梅雨明けは、平年並みなら7月19日頃だそうです。作物の生育などを考えたらある程度の降雨は必要ですが、ゲリラ豪雨のような雨降りも困りものです。6月2日（金）も臨時休校としました。今年はこのような対応が今回限りとなることを願っています。

『論語』にある「過ぎたるは猶及ばざるが如し」を実感する今日この頃です。

1 全校集会に参加して

初めて、本校の全校集会に参加をしました。今回は盛りだくさんのプログラムであったので、私からのお話は遠慮をいたしました。

本校における感染症拡大防止の観点から、当初の予定より1週間遅れての実施となりました。準備を進めてこられた生徒会や担当の先生方が、臨機応変に対応をしていただいたおかげで、スムーズに進められた集会でした。

内容についても、月ごとの行事予定や生活目標、新入生・転入生の紹介、誕生日紹介の上に、最後はみんなでダンスを踊ることまで、生徒主体で和やか雰囲気印象的でした。さらに終わりのあいさつの後に、生徒会の声掛けで児童・生徒みんなが椅子の片づけをしていたことに、とても感心しました。

とても素敵な全校集会でした。ありがとうございました。

2 6月の学校生活にむけて

アニメ『ドラえもん』に登場するのび太君は、6月が一番嫌いな月だそうです。理由は祝日が1日もなく、長期休業にも関わらないからです。とても分かりやすいですね。

同じ気持ちを持つ児童・生徒のみなさんもいるでしょうね。単調な学校生活となりがちなので、本校では非日常的な体験（遠足や校外学習、現場実習など）のプログラムを先生方が計画されています。児童・生徒の皆さんが楽しく取り組んでくれることを期待します。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。